

# R-PiCS V3 for Windows

## 主な機能一覧

### ● R-PiCS V3 共通機能

共通機能	
セキュリティ	ID・パスワード管理 メニュー別権限設定 更新記録(ID・日時)
承認ワークフロー	承認ルート設定 電子承認(代理承認機能有)
多通貨	通貨レート設定
多言語	日・中・英
帳票出力	印刷、CSV、電子メール、FAX
データ取込	主要マスタ、実績・残高データ

### ● R-PiCS V3 生産管理

製造基本マスタ管理	
基本機能	データ取込機能 コピー機能
品目情報	内作、購入、外注、支給 製造タイプ別パラメータ設定 品目代替設定(10パターン)
構成情報 (ストラクチャー)	正展開/逆展開 ファンタム品目設定 歩留率 構成変更情報保持 部品ロケーション情報
工程情報	リードタイム(日/時間/分/秒) スタンダードタイム(工程/部署) 作業場所(社内/社外) 資源情報
購買情報	複数社購買 期間別・数量別単価 発注ロット設定 発注単位変換 支給品(有償/無償/外注先調達)
受注・出荷管理	
受注	受注生産(製造指示連動) 見込生産(現在庫・予定在庫引当)
倉庫別 製品在庫管理	自社資産在庫/預託在庫 受払照会(履歴/予定) 在庫調整 引当管理
入出荷	製品/仕入商品入荷 出荷準備、出荷(在庫引落) 倉庫間移送

生産計画	
受注生産手配	設計部品表取込 さみだれ手配 製番別部品表管理
見込生産手配	参考・内示手配 部品・中間品仕込手配
安全在庫割れ手配	安全在庫設定
治工具生産手配	自社設備、金型、研究試作品
生産計画策定	資材所要量計算(現場・倉庫別) 発注・出庫・作業指示計画策定 負荷計画・調整(部署・工程・資源別) 計画シミュレーション 計画修正 製造場所切替(社内/社外)
生産予実管理	製番別・品目別製造進捗照会 ガントチャート表示(※オプション)
購買・資材管理	
発注	計画発注(期間・ロットまとめ) 計画外発注、ローカル発注(マスタ無) 安全在庫割れ発注 回答納期管理、納期割れチェック 発注残管理(業者・製番・倉庫別)
受入	受入・検査・検収(バーコード対応) 受入返品・検収返品 輸入対応
出庫	出庫指示・一括出庫処理 (期間・製番・製品・指示書指定) 出庫返品
材料・仕掛 在庫管理	場所別(倉庫・現場・外注・棚番)管理 製番別、品目別管理 引当変更 在庫調整 棚卸(倉庫・製番・品目・ロット別) 受払照会(履歴/予定)
ロットレザビリティ	トレースフォワード、トレースバック
作業管理	
作業指示	まとめ作業指示(期間/ロット) 分制作業指示(期間/ロット) 作業残管理(工程・部署・製番別)
作業実績	指示書別入力(バーコード対応) 一括実績入力 不良品の欠点管理 工数管理(直接/間接作業)
環境負荷管理	
環境負荷管理	製品別構成別有害物質レポート

### ● R-PiCS V3 販売管理

売上・債務管理	
売上	出荷時自動売上/検収後売上計上
債務管理	得意先・請求先別管理 売掛照会、請求書発行、請求残照会 入金、入金消込、回収予定管理 受取期日現金
受取手形管理	受取管理(期日別・請求先別)、取立依頼
仕入・債務管理	
仕入	仕入計上
債務管理	仕入先・支払先別管理 買掛照会、支払残照会 支払通知(FBデータ連携) 支払期日現金
支払手形管理	支払管理(期日別・支払先別)
有償支給管理	
有償相殺	業者有償相殺、顧客有償相殺
仕訳管理	
仕訳	会計データ連携出力

### ● R-PiCS V3 オプション

輸出	輸出手配・管理 輸出関連書類出力 (インボイス・パッキングリスト)
R-Scheduler Lite	ガントチャート進捗管理 工程・部署・資源別負荷グラフ、手動山崩
R-Scheduler	自動山崩
データ分析 (EXCELアドイン)	高速多次元集計 ドリルダウン、ドリルスルー
Web購買	購買依頼・見積回答・発注・納期回答
原価計算	
棚卸資産管理	月末在庫評価 (月次総平均、最終仕入、標準原価) 決算(洗替え、簿価切下げ) 受払台帳/月末在庫一覧表 (原材料、半製品、製品、商品) 他勘定振替一覧表
原価管理	個別原価計算、標準原価計算 標準原価改訂 原価差異把握
仕訳管理	仕訳取込

稼働環境	
サーバ	OS: Windows Server 2003/Windows Server 2008/ Windows Server 2008 R2 ※ DBMS: Oracle9i 以上 Web server: Microsoft Internet Information Server (IIS)
クライアント	OS: Windows XP Professional/ Windows Vista (Business以上)/ Windows 7 (Professional以上) ※ Webブラウザ: Microsoft Internet Explorer 6 以上 ※

●上記は「R-PiCS V3生産管理」「R-PiCS V3販売管理」基本パッケージの稼働環境です。  
※担当営業までお問合せ下さい。

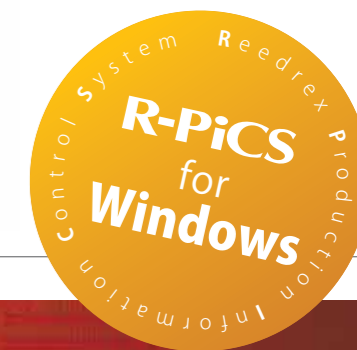
※OracleはOracle Corporationの登録商標です。  
※Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
※その他記載の商品名/社名は一般に各社の商標または登録商標です。  
●本カタログの記載内容、および製品仕様は改良のため予告なく変更されることがあります。  
●ソフトウェア製品の不正コピーおよびレンタルなどの行為は法律で禁じられています。



成長する製造業のための生産管理システム

# R-PiCS V3

[アールピックス]



## 完全Web対応

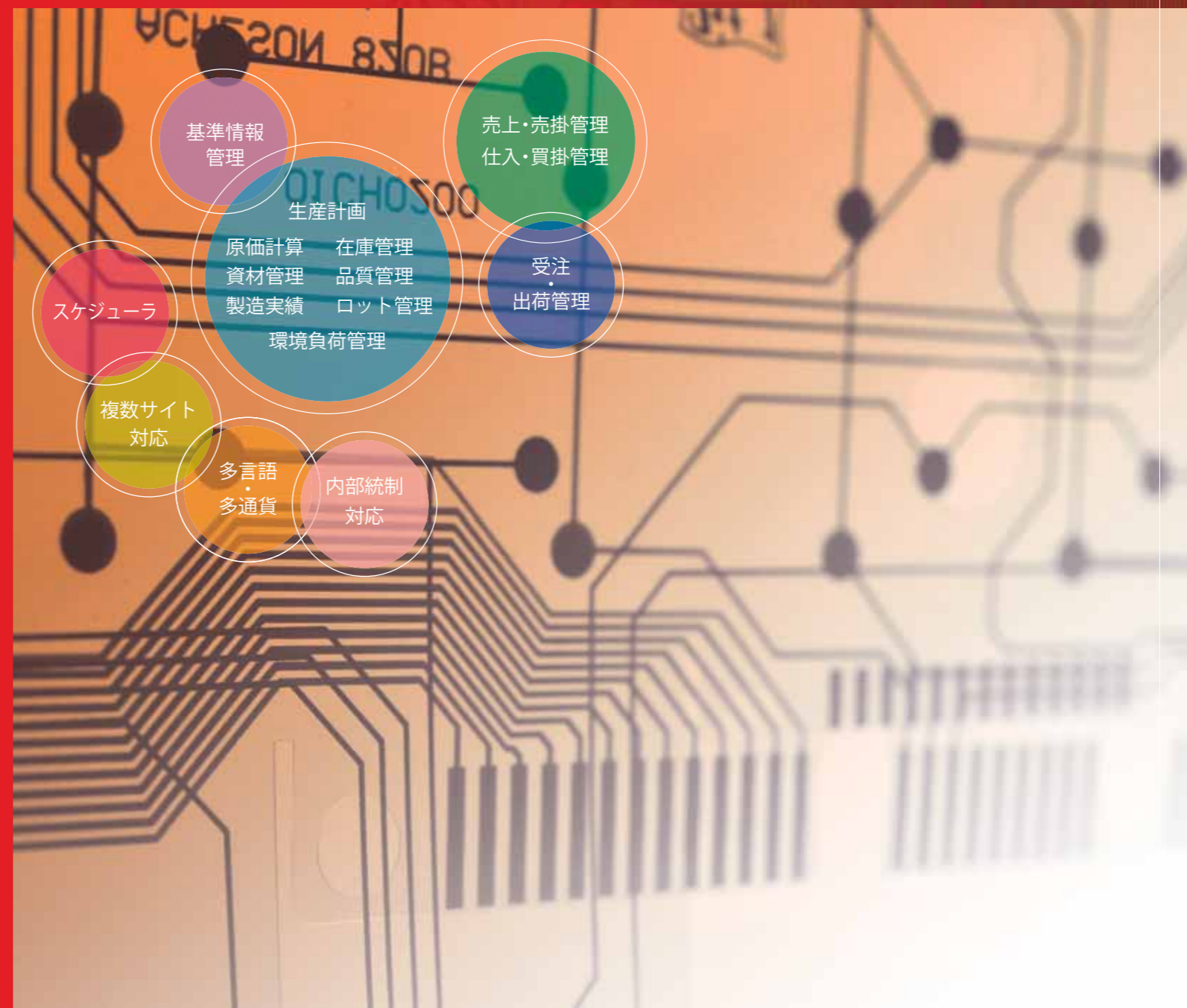
最新のWebテクノロジーをベースとし、グローバルに展開する拠点間の情報を統合します。

## 見込生産／製番管理の併用運用が可能

生産管理一筋10余年、日本流の多様な受注方式／生産方式に柔軟に対応できます。

## 多言語(日・中・英)

多通貨対応と合わせて海外に展開する日本の製造業を強力にサポートします。



## 株式会社 リード・レックス

<http://www.r-pics.com>

ERPシステム統括部

本社 〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町3-5階成ビル  
TEL:03-5206-2071 (直) FAX:03-5206-2079  
大阪事業所 〒532-0002 大阪市淀川区東三国2-34-1 ハイランドビル  
TEL:06-6398-3958 FAX:06-6398-3959  
サービスセンター: [国内] 東京、大阪、長野 [海外] 大連、上海、バンコク

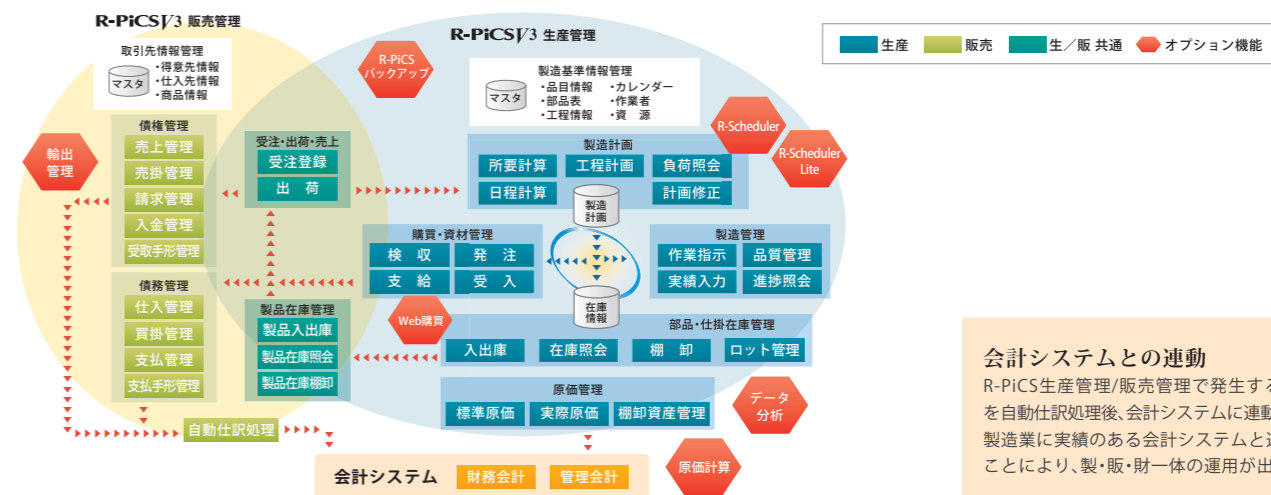
お問い合わせ先

# R-PiCS V3 for Windows



## 製番管理、品目グロス管理の双方に柔軟に対応する生産管理システム

R-PiCSは、日本の製造業とともに成長してきました。今では日本国内はもとより、海外でも数多くご利用いただいております。個別受注生産に必要なオーダー別原価把握を目的とした製番管理と、リピート生産に必要な品目グロス管理、工程スケジューリングなどを実現します。計画変更にも強く、顧客からの特急オーダーや設計変更などの突発的な要求に迅速に対応可能です。



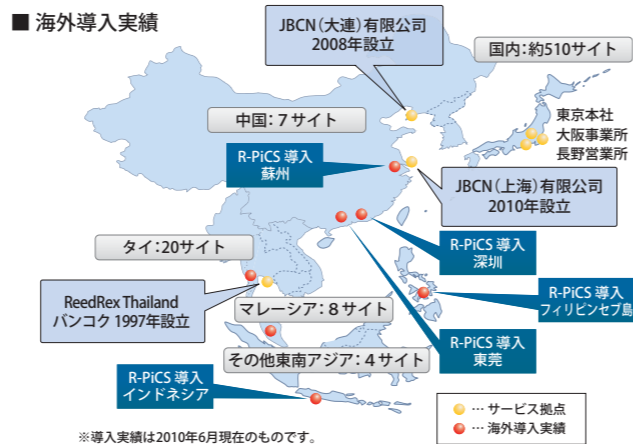
**会計システムとの連動**  
R-PiCS生産管理/販売管理で発生するデータを自動仕訳処理後、会計システムに連動します。製造業に実績のある会計システムと連動することにより、製・販・財一体の運用が出来ます。

### Point 1 製造現場の実情に習熟し改良を重ねた生産管理システム

R-PiCSは、日本の製造現場の実情に合わせて成長してきました。生産管理に加え販売管理、原価管理等豊富な機能を提供します。必要な機能を標準装備し、パッケージをベースとした運用提案が可能です。

**1994年の発売以来550サイトを越える中堅製造業様に採用されています**  
国内で510サイト以上、海外にも積極的に展開し、中国、タイ、マレーシア、インドネシアで40サイトの導入実績。1999年アジアの情報化促進貢献企業として通商産業大臣表彰を受けています。

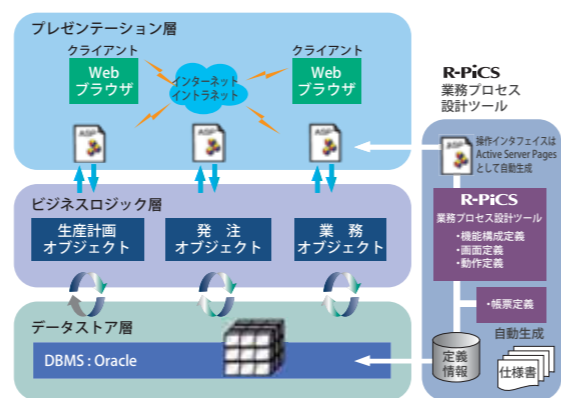
**販売実績No.1の「生産管理」パッケージです**  
「生産管理」分野として国内パッケージ販売実績金額ランキングNo.1を獲得！  
※テクノ・システム・リサーチ社「ソフトウェアマーケティング総覧」調べ



### Point 2 ブラウザ操作だけで利用できる完全Web対応パッケージ

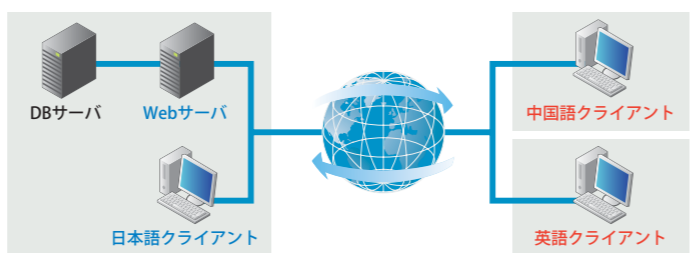
すべての機能をWebブラウザ経由で提供するため、クライアント端末に特別なソフトは必要なく、端末のメンテナンスコストを低減します。

**多拠点への展開が可能です**  
インターネットやイントラネットを通じて、一拠点に集中管理されたサーバから多拠点に展開できます。サーバは集中管理できるので、国内外の拠点に広く展開しても運用負荷を低く抑えられます。



### Point 3 海外拠点にも展開可能な多言語、多通貨対応

日本語以外に英語、中国語にも対応。多言語環境においても共通のDBで利用できるため、海外生産拠点への展開も容易です。国内外に広がる拠点の生産管理を一元化できます。



### Point 4 お客様のシステム運用スケジュールに合わせた柔軟なリビジョンアップ

各種法改正や市場の要求に、リビジョンアップで迅速に対応していきます。リビジョンアップ版リリースの適用は強制ではないため、お客様にとって最もメリットのあるリビジョンを選択いただけます。

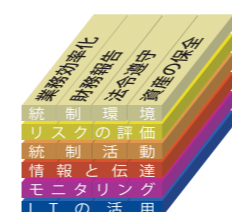
**お客様の状況に合わせた運用ができます**  
新しいリビジョンのリリース後、古いリビジョンがサポート対象外となるようなことはありません。OS、DB、ハードウェア更新の際にも、可能な限り現行システムを継続利用できるよう、サポートを継続します。

**各種法改正や市場の要求に迅速に 대응**  
計画的な機能アップのためのリビジョンアップのほか、製造業を取り巻く各種法規制の改正や市場動向の変化に対応するため、不定期でのリビジョンアップも実施します。

**アドオンのためリビジョンアップに影響しません**  
お客様個別のカスタマイズはアドオン開発としてパッケージの基本部分とは別に開発、実装されます。リビジョンアップ版リリースを適用しても、個別に実装された機能が利用できなくなることはありません。

### Point 5 内部統制の対応

内部統制を考慮した業務処理モデルになっています。  
・適用分析で利用される標準業務フローによりリスク評価が可能です。  
・承認ワークフロー機能が装備されています。



- R-PiCSの内部統制対応**
- IT全般統制
    - 運用業務フロー(リスク評価と対応)
    - パスワード&アクセス管理
  - IT業務処理統制
    - (1) 正確性: 履歴管理, ブループリント
    - (2) 網羅性: 伝票連番発番, 権限設定
    - (3) 正当性: 承認ワークフロー
    - (4) 維持継続性: データのリアルタイム連携(整合性、即時性)

- セキュリティ管理**
- パスワードの桁数チェック
  - パスワードの有効日チェック
  - ユーザID毎の権限(参照権・更新権)制御
  - ユーザグループID毎の権限制御
- 承認ワークフロー**
- 承認ルート設定
  - 申請、上長承認、代理承認、否認、否認差戻し(否認理由)
  - 受注時、計画発注時、他部門からの発注依頼時
- 履歴管理**
- 発生データ(登録したデータ、内部発生したデータ)には、すべてタイムスタンプと、ユーザIDを持ち事後での履歴確認が可能

### Point 6 多種多様な業種、業態に柔軟に対応可能

R-PiCSは、ご利用いただく業種、業態を問いません。柔軟なデータベース構造や、製品マスタのパラメータ設定の自由度の高さにより幅広い形態の製造業に対応可能です。

対応業種	部品表をベースにものづくりを行なう組立型、加工型(一部バッチプロセス型)に対応
対応生産形態	見込生産、半見込生産(先行手配)、個別受注生産に対応

### Point 7 将来を見通した最新の稼働環境

R-PiCSには、500サイト以上の安定した稼働実績を持つWindows版の他にも、Javaの採用により広範囲のプラットフォームに対応し、Windows版とは異なる本格的MRPエンジンを実装したLinux版、OSおよび搭載ハードウェアの信頼性が高い評価を受けているIBM i版をラインアップしています。

	R-PiCS V3 for Windows	R-PiCS V3 for Linux	R-PiCS V3 for IBM i	
サーバ	サーバOS	Windows Server 2003 Windows Server 2008 Windows Server 2008 R2	Linux UNIX	IBM i
	アプリケーションサーバ	IIS	WebSphere	WebSphere(OSに同梱)
	ビジネスロジック	ASP, DCOM	JavaServlet	JavaServlet
クライアント	データベース	Oracle9i以上	DB2	DB2(OSに包含)
	クライアントOS	Windows XP Professional/Vista (Business以上)/7 (Professional以上)		
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 6以上			

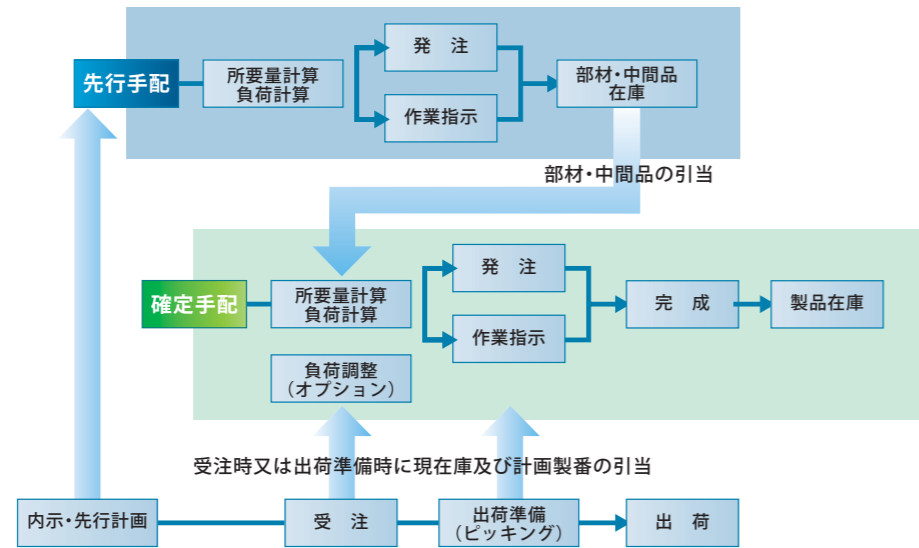
TYPE 01

生産タイプ別ソリューション

# 見込・受注生産混在型

## 見込生産と受注生産の混在に対応します！

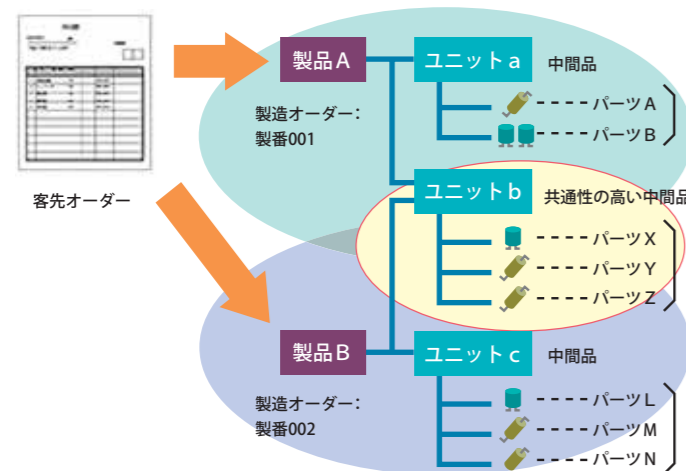
受注生産が一般化している日本の製造業において、見込生産を中心としてビジネスを展開する製造業様であっても受注生産や特急オーダーへの対応は欠かせません。日本の製造業の事情に対応したR-PiCSは見込生産、受注生産混在型のハイブリッド生産をサポート。多様化するお客様の業務を強力に支援する豊富な機能を搭載しております。



## 製番・品目グロス管理の併用運用

「必要な部品&ユニットを必要な時に」使いつつ、個別原価を把握する従来の生産管理システムでは、「製番管理」という個別受注生産的な色合いが強く、個別原価の把握はできても共通部品の一括管理機能に弱く、どちらかという、量産品には不向きと考えられていました。「R-PiCS V3」では、引当タイミングの最適化機能により、共通部品や共

通ユニットに対する、一括管理機能が充実しています。すなわち、全体所要分のグロス管理を基本としつつも、内部製番管理による、オーダー別個別原価把握を可能としています。まさに、リピート品製造業の為の「欠品レス」と「在庫削減」を共存させる管理機能と言えます。



- 一括管理対象品**
- ・ユニットに対しての「先行手配」
  - ・ユニット引当のタイミングを「親品目の完成時」とすることによりMRP型管理を可能に
  - ・業者に対する内示発注も可能

- 共通部品 (流用度:高)**
- ・オーダー別所要に基づくものの、実際に消費するタイミングでの出庫が可能
  - ・製番にとられない流用性を確保

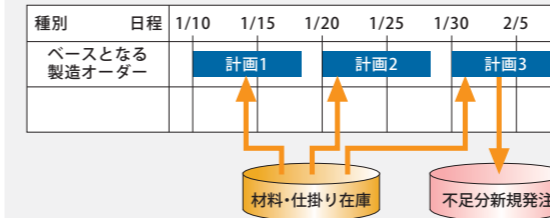
- 個別手配対象品**
- ・オーダーとして発注した場合の「個別手配品」

## → 特急オーダー対応

通常のMRP(リジェネレーション方式)では、バケット毎の需要数をもとに計画が作成されますが、全ての品目の在庫推移や計画オーダーがMRP実行時点でしか計算されないため、時々刻々と変化する需給に追従しにくいという制約をかかえています。つまり、特急オーダーに

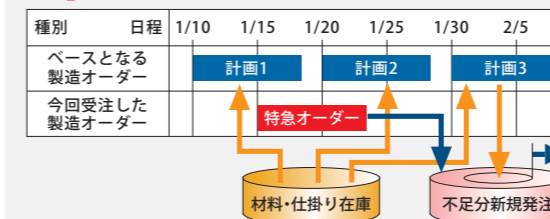
弱いのです。R-PiCS V3 Windows版はオーダー毎の所要量計算(ネットチェンジ方式)をベースとし、品目毎の特性によって、一括手配(まとめ発注・まとめ作業指示)や、有効在庫品(材料・仕掛品)の引当を意識せずに在庫・消費することが可能です(自由在庫機能)。

### Step 1 現在庫で対応可能ならば、まず引当



所要(量)計算の結果、未引当の材料(在庫/発注残)・仕掛り在庫がある場合にはまずは引当対象とし、不足分のみ新規オーダーが生成されます。

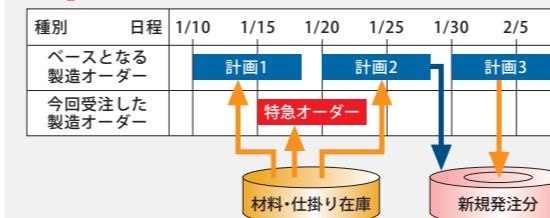
### Step 2 特急品対応等、優先納期に変更が生じた場合



特急オーダーが入った場合、特急オーダーで発生する所要分だけ「新規手配」オーダーが水増しされます(ネットチェンジ方式)。

※新たに投入された特急オーダーにより、計画全体として要求される所要量計算が実施されるため、「新たな不足分」に対する発注オーダーが生成される(一次的には、特急オーダーのひも付き新規発注が生成)。

### Step 3 優先納期に基づいたひもの付け替え



水増しされた「新規手配」オーダーの「ひも」の付け替えを実施し、納期の早いオーダーから既存在庫が割り当てられます。

※ひもの自動付け替え機能により、納期(優先順位)に基づいて、引当対象となる製造オーダーが変更される(全オーダーのMRPが実行される訳ではないので、高速!)

## → 負荷調整 ※オプション

日程・負荷照会オプションを追加することで、対象品目やネック工程を特定した工程スケジューリングが可能になります。プレス機及び成形機に対し、副資源等を制約条件とした工程スケジューリングを行なうことができます。工程別・部署別の負荷率(保有工数に対する計画工数)を加味した山崩し及びガントチャート上での手動調整も可能です。

### ■ 製番別・品目別・部署別・工程別照会



### ■ 資源別照会



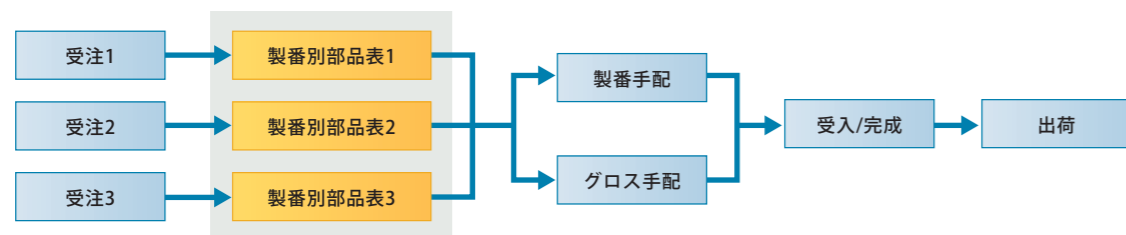
### ■ 部署別照会



# TYPE 02 生産タイプ別ソリューション 個別受注生産

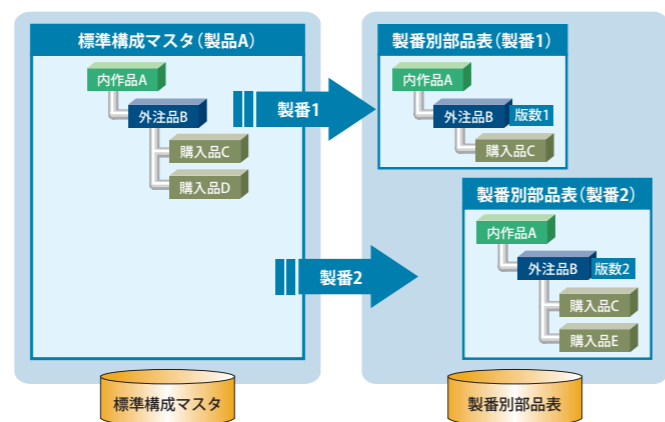
## 製番管理で日本の製造業を支えます！

R-PiCSは、国内製造業の中心となっている個別受注生産において、国産ソリューションならではの強みを発揮します。経理的視点での効率化だけでは実現できない製造支援機能を多数備えています。



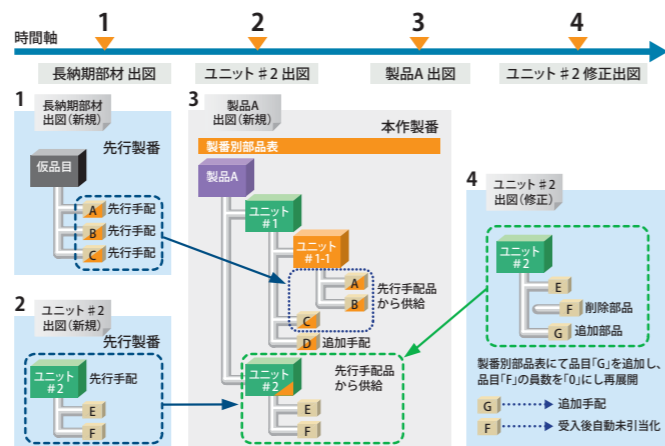
### → 製番別部品表

製番管理されている製品の製造オーダーが投入された場合、製造計画立案後、個々のオーダー別に部品表を保持することが可能です。製番別部品表ではオーダー(製番)別の独自性が維持され、オーダーごとに構成品目の追加や修正、変更、削除が可能です。手配後(製造着手後)に変更した場合は、変更情報が生産計画に反映されます。



### → さみだれ手配

設計部門からさみだれ式に出図されたユニット品や長納期品について、先行手配を行うことができます。すべての製品組図ができあがるのを待たずにユニット単位で製造手配を行なえるので、オーダーに対して短納期での製造を実現します。



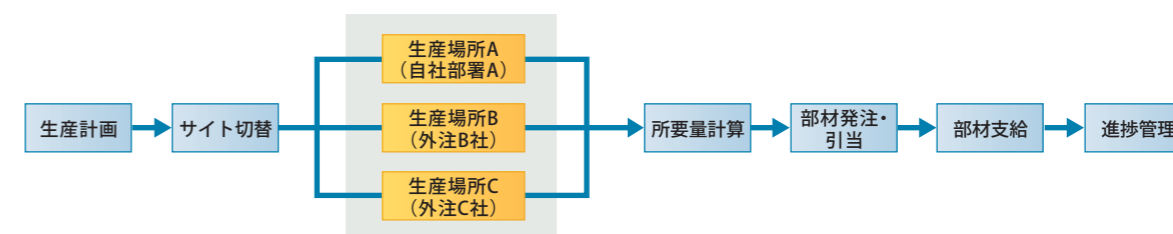
### → 個別原価計算 ※オプション

製番別に直接費の積上計算・間接費の配賦計算が可能です。個別オーダーごとの原価計算を行ない、生産効率の向上に役立つ情報を提供します。また、同一案件にて製番が複数発行される場合(現地サービスがある場合等)は、プロジェクトの単位にて製番別実際原価を集計することができ、プロジェクト単位での収益分析をすることが可能です。

# TYPE 03 生産タイプ別ソリューション 外部委託生産 (協力会社による委託生産/ファブレス生産)

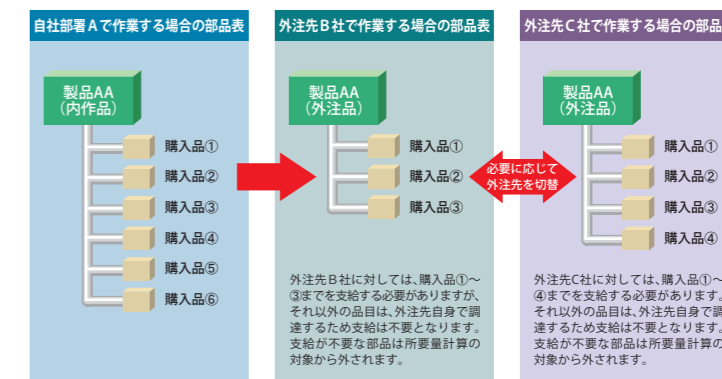
## 委託製造を効率よく一括管理！

商品化・製造過程は設計・試作を含めてすべてアウトソーシングするような外部委託生産型にも対応可能です。商品企画、開発のみを行ない商品化、製造をアウトソースする場合にも、R-PiCSがお役に立ちます。



### → 生産拠点スイッチ機能

製品構成のトップ品目及び中間品に品目代替区分(内作・外作)を設定することにより、製造指示画面にて生産拠点スイッチを指定することが可能です。自動的に目的の代替区分が選択され、生産場所に対する出庫(支給)計画が立案されます。



### → サイト別BOM

自社で作業する場合、設計部品表(図面)通りに全ての品目を手配する必要があります。一方、外注生産となる場合は、外注先によって、支給する品目(外注先が自家調達する場合は支給が不要)が異なってきます。製造場所に合わせた構成の自動選択が可能です。

### → 専用外注の場合の管理

外注先が専用外注(一貫生産)の場合は、通信回線を介してR-PiCSの機能の一部を外先に提供し、進捗・品質及び資産管理を行うことが可能です。自社で立てた生産計画に基づき、外先に対して作業指示書を発行し、実績入力を外先に行っていただくことによりリアルタイムに進捗管理ができます。

